

—公差設計実践編—
公差設計の理論と活用

日時 令和6年3月6日（水）、3月7日（木）
9:00～16:00

会場 県立南信工科短期大学校
学生ホール

概要と特長

部品の寸法や形状などのばらつき範囲を規制する公差は、品質とコストに直結します。したがって、公差をどのように設定すべきか、公差をいくつにすべきかは、設計の実務において重要です。本研修会では、「公差設計の理論と活用」と題して、公差設計・解析の理論を基礎から習得します。SOLIDWORKSアドインツールの3次元公差解析ソフト「TOL J」を利用して3次元公差設計の有効性を確認していただく実践講座です。公差設計理論を、手計算ベースで基礎から学びたい方、公差設計・解析の取組みを検討中または運用中の方などは、本研修会をご活用ください。

カリキュラムと講師

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 公差解析概要 | 3. 公差解析演習 |
| ・ 公差設計、解析の必要性 | ・ 演習問題 |
| ・ 公差とは | ・ グループ実習 |
| ・ 公差解析のメリット | 4. 3次元公差解析ソフトの活用 |
| ・ 公差設計の最新動向と成果例 | ・ TOL J、DimXpertの使い方 |
| 2. 公差解析理論 | ・ TOL Jを使用した実機演習 |
| ・ 公差解析概論 | |
| ・ 工程能力指数 | |
| ・ 規準化 | |



講師 (株)プラーナー：栗山晃治 様

受講対象 ■ 南信工科短大振興会会員企業

受講料 ■ 無料 定員 ■ 会員企業 12名

持ち物 ■ 関数電卓、筆記用具など

募集締切 ■ 令和6年2月28日（水）
■ 添付用紙にて、FAXかメールにてお申し込み下さい。

【お問い合わせ先】南信工科短大振興会事務局（伊那技術形成センター内）
Tel:0265-76-5661 Fax:0265-98-7155 担当 伊藤
e-mail:keisei3@ina.janis.or.jp

主催 県立南信工科短期大学校 共催 南信工科短大振興会

公差設計の理論と活用

参加のお申込みは以下の記入欄にご記入のうえ、FAXで送信してください

会社／団体名

開催日
3/6, 3/7

所在地
〒

Tel.

応募ご担当者様

部署

Fax.

氏名

E-mail

参加者

ふりがな 氏名	所属・役職

*お申し込みは、本紙ご記入の上、FAXにてお願いします。(E-Mailも可)

*ご記入頂いた個人情報は、募集イベントの登録情報としてのみ利用し、他の用途には一切使用いたしません。

お申し込みFAX



0265-98-7155

(南信工科短大振興会)

会場は
こちらです

会場

県立南信工科短期大学校
上伊那郡南箕輪村8304-190
Tel.0265-71-5051

